



光の子だより

令和6年8月30日
千葉市立作新小学校
校長 金谷 英味

学校教育目標:一人一人のちがいを大切に「かしこく あたたかく たくましい」子どもの育成

みんな成長、うれしいな！

長いと思っていた夏休みがあっという間に終わり、学校に子供たちの元気な声と共に活気（熱気？）が戻ってきました。朝、校門で子供たちとあいさつを交わしていると、夏休みの出来事を話しかけてくる子、たくさんの荷物を抱えながらも自分から元気に挨拶してくれる子、友達と会話を楽しみながら歩いてくる子、少し眠たそうな表情の子など、どの子を見ても可愛いなあと感じました。月並みですが、久しぶりに会う子供たちに心身の成長を感じました。日々成長をしている子供たち、それとは逆に日々衰えていく私、うらやましい限りです。（実は夏休みに、自分の衰えを実感するショックな出来事がありました）

【「夏休みけんこうカレンダー」から感じられる成長】

子供たちから提出された「夏休みけんこうカレンダー」を見ました。“メディアを使うときのルール”は、それぞれご家庭で工夫されていることがわかりました。子供たちの感想や、おうちの方からのメッセージからも夏休み中の様子や成長を感じ取れました。ご協力、ありがとうございました。

- ・夏休み中でも、決まった時刻に寝起きができていてえらかったね。
- ・暑過ぎて外での運動はできなかったけど、家の中でラジオ体操をしたよ。
- ・洗濯物たたみや、弟の面倒をみるなど、進んでお手伝いしてくれて助かりました。

【稲の生長】

5年生が育てている校長室前の水田の稲に穂ができ、実が熟してきました。子供たちがよく世話をしていた成果だと思えます。ただ、スズメがネットの外から一番おいしい所をついばもうと狙っています。今後はスズメ対策といったところでしょうか。これで、お米不足にも一役買うのではないのでしょうか。



【鈴虫の成長】

夏休み前に、卵から孵化した体長1-2ミリの大量の鈴虫の幼虫を子供たちに見せました。（我が家で数百匹孵化させました）「気持ち悪い！」との声の大半でした。その鈴虫が今は成虫になり、きれいな鳴き声を放っています。鈴虫を見たことがない子供も多く、鈴虫の鳴き声や、翅を震わせて鳴く姿に興味を示してくれています。ドキッとするとつぶやきもありますが、小さな生き物へ関心を寄せてくれる姿が、また微笑ましく嬉しいです。皆様もよかったら、鈴虫の音を聞きにきてください。（鳴かない時もあります）
〈子供のつぶやき〉

- ・大きくなった！ でも、数が減ったね。（←自然淘汰です）
- ・この黒い翅から、なんでこんな音が出るの？（←本当に不思議）
- ・わー、ゴキブリの赤ちゃんみたい！（←うーん👎）
- ・飛ばないの？（←翅はあるけど少しジャンプする程度です）
- ・どこのお店で買ったの？ 1匹、何円？（←育てて4代目です）
- ・カナヘビ入れたら食べるかなあ？（←入れないでね）
- ・いつまで生きているの？（←9月中旬くらいまでかな）

